



令和3年12月28日

各位

会社名 株式会社 N a I T O  
代表者名 取締役社長 坂井 俊司  
(コード:7624、JASDAQ)  
問合せ先 取締役管理本部長 伊藤 潤  
(TEL 03-3800-8614)

## 新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2022年4月に予定される株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに関して、本日スタンダード市場を選択する申請書を提出いたしました。当社は、移行基準日時点（2021年6月30日）において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を作成しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の移行基準日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなり、流通株式比率については基準を充たしておりません。当社は、流通株式比率に関して2024年までに上場維持基準を充たすために各種取組を進めてまいります。

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の状況	4,023人	82,205単位	14億円	15.0%
上場維持基準	400人	2,000単位	10億円	25.0%
計画書に記載の項目				○

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

#### 2. 上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

##### (基本方針)

当社は、流通株式比率の上場維持基準を満たすために、当社株式の魅力を高める企業価値向上等の取り組みを推進するとともに、事業法人様の株式売却などにより流通株式を増加させることで流動性を高めていくことを基本方針としております。

##### (課題・取組内容)

当社は、当社株式の魅力向上のために持続的な成長と中長期的な企業価値を向上させることを課題と認識し、中期経営計画の達成および株主様への安定的な利益還元等を推進してまいります。また、流動性の向上を課題と認識し、特に当社株式を多く保有いただいている大株主の事業法人様との対話により、一部株式を売却いただくことで流通株式の増加に努めてまいります。なお、具体的な取り組みにつきましては、進捗があり次第速やかに公表いたします。

## 「中期経営計画 Achieve2025」

当社グループは、令和3年度より新中期経営計画（令和3年3月1日～令和8年2月28日）をスタートしました。この5カ年においては、既存事業のシェア拡大を図るとともに、デジタル技術を活用した受発注業務や物流業務等の自動化による生産性の向上を図りつつ、物品販売からアフターサービスを行うオールインワン事業を確立し、お客様から機械工具のソリューションパートナーとして頼られ選ばれる企業を目指していきます。

### 〔期間〕

令和3年3月～令和8年2月

### 〔スローガン〕

オールインワン事業を展開する新たな卸の形態に変わる。

### 〔重点課題〕

1. 国内既存事業のシェア拡大および収益力の向上
2. 新規事業展開による事業規模の拡大
3. 海外事業の推進
4. デジタル技術を活用した生産性の向上
5. 時代に合わせた専門人財および中核人財の育成

### 〔定量計画〕

令和7年度 売上高 550億円 経常利益 15億円

以 上